

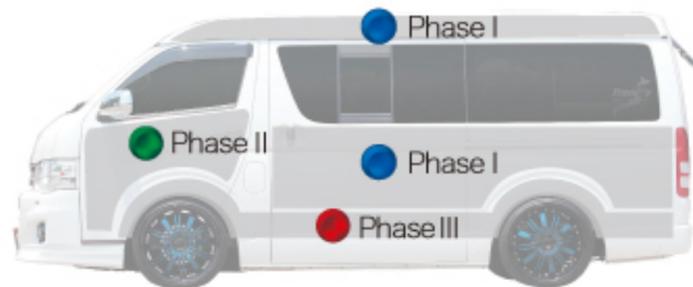
防音・防振・断熱を徹底的に時間と手間暇をかけて施工し快適性能を乗用車を超えるレベルまで持っていく。  
 内装を作りこんでからでは手間のかかる施工を新車のうちに行うことで短時間で仕上がる為、  
 リーズナブルな価格でご提供することが可能になります。

# Neo Silent

ネオサイレント

ハイエースの  
 走行時や雨天時のノイズが  
 気になった事はありませんか？

いくら高級なオーディオやスピーカーを使っても、ノイズが車内に入ってしまったら、その力を発揮することは出来ません。  
 また、トランポやキャンピングユーザーが長距離の移動中や車中泊をする際も外部からのノイズが減少する為、運転による疲労の低減や安眠が出来るのではないでしょうか。制振や吸音・遮音シート、防音塗装を部位に合わせて使い分け十分な効果を得られるようにセッティングしました。  
 Neo Silent の完成です。



● Phase I



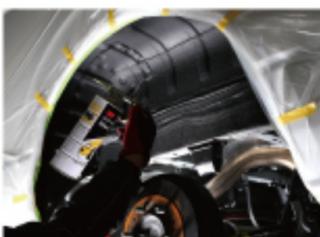
面積の大きい、ルーフ、サイドパネルに防音・防振・吸音材をセットした Phase I です。基本施工になります。

● Phase II



主に運転席・助手席着座時に効果を感じる Phase II。フロントスピーカー裏には音質を向上させるディフュージョンも施工しています。

● Phase III



走行時に絶大な効果を発揮する Phase III。タイヤハウスとフロアパネルからのノイズを減少させます。

Price ¥128,100 (税別)

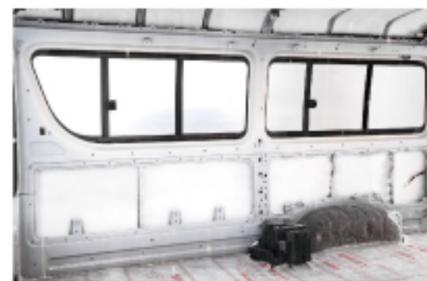
# Layer of Air

レイヤー オブ エア

過酷な環境の中で使われる事の多いハイエース。車内の環境も時間や季節によって大きく変わります。キャンピングカーはもちろんの事、最近ではトランポーターにもベッドキットが標準で装備される方が多く、車中泊される方も大変多くなってきました。しかし、ハイエースのボディは熱を受ける面積がとても多く外気の変化にとっても敏感な車両です。S-GL やグランドキャビンなどのトリム付き車両でも断熱処理はほとんどされておらず、とてもいい環境とは言えません。そこで環境にやさしい断熱・吸音素材を使ってハイエースに空気「Air」の層「Layer」を作り、夏は涼しく冬は暖かく過ごすための加工を施してみました。それが、「Layer of Air」です。



最も熱を受けやすいルーフに、丁寧に断熱材をはめていきます。なるべく隙間の出来ないように施工します。



次に、サイドパネル内に断熱材をはめ込みます。場所により、厚みの異なる断熱材を使用し効果を高めます。



運転中に気になるエンジンルームからの熱を和らげる新商品、『ヒートインシュレーションマット』を採用。快適なドライブを約束します。

耐候性

この素材は紫外線に強く長期にわたり使用しても、ほとんどへたりを生じる事はありません。その為、施工後は長い間効果を持続させることが可能です。

耐熱性

約 120℃までの高温に耐える事が出来ます。他のプラスチック系断熱材にない特質を持っています。

吸音性

多孔質構造により、繊維の間の空気が音の伝導をしっかりと吸収するので、高い吸音性を実現しました。

耐水性

ポリエステルは水に強く、優れた放水性と放湿性を持っています。車という常に結露の多い環境には大変適しています。

Price ¥56,700 (税別)